

令和3年度(令和2年度実績) 総合評価書 <施設名:小泉交流センター>

1 指定管理者名	特定非営利活動法人 ワーカーズコープ
2 指定期間	令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日
3 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関する事。 2 児童館の維持管理に関する事。 3 施設の使用及び目的外使用許可にかかる事務に関する事。 4 児童館運営委員会の設置 5 事業評価に関する事。

4. 採点表

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
1 運営・利用状況 (40点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満~95%:8点、 95%未満~85%:6点、 85%未満:4~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	105%未満~95% 4点 開館時間中(10:00~18:00)は、自由来館としている。 ※新型コロナウイルス感染症対策として消毒時間(13:00~14:00、17:00~18:00)を設けており17時閉館、13:00~14:00はセンター利用をご遠慮いただいている。 ・4/5~5/24 臨時休館 ・5/25~6/30 自由来館のみとし、全ての事業を中止。 利用率:6.4%(大会議室:6.9%、小会議室:5.9%)	-
				②利用人数	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値 <b>新型コロナウイルス対応一律8点(令和2年度のみ)</b>	105%未満~95% 4点 ・4/5~5/24新型コロナウイルス感染拡大防止の為臨時休館 ・5/25~6/30新型コロナウイルス感染拡大防止の為自由来館のみとし、全ての事業を中止。 ・開館当初からコロナ禍で閉館となったが多くの方に利用いただいた。 【令和2年度】 【児童センター】 利用人数 11,429人 乳幼児 3,657人、小学生 4,005人、中高生 103人、大人 3,664人 【地域交流スペース】 利用人数 879人 【会議室】 大会議室:117人、小会議室:19人、両方利用:533人 資料コーナー:210人、運動場:0名(実績なし) ※来館者数と事業参加者は異なる数え方をしています。
	(2)市の事業の企画・運営・実施状況(仕様書内)(15点)	15	仕様書以上:15~12点、 仕様書に忠実:11~9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、 それ以下:2~0点	※別紙事業評価表参照 【小泉児童センター】 ・乳幼児と保護者を対象とした事業(計50回開催、延べ945名参加) ・児童を対象とした事業(計30回開催、延べ443名参加) ・地域交流事業、多世代間交流事業(計1回開催、延べ123名参加) ・中高生対象事業(計0回開催、延べ0名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計11回開催、延べ330名参加) 【地域交流スペース】 ・会議、展示会及び市民活動(計16回開催、延べ263名参加、うち児童館事業実施分:計16回、263名) ・その他地域交流促進(計2回開催、延べ120名参加)	仕様書以上 13点 【小泉児童センター】 ・新規オープン施設のコロナ禍の状況で運営、手探りの状況で対策と工夫をしつつ事業を実施し、多くの参加があった。 ・中高生事業未実施、評価から除外。 【地域交流スペース】 ・初年度からコロナの影響で地域交流を進めることが難しく、周知機会に恵まれなかった。児童センターが併設されており工作等別室での作業が必要な際に会議室を活用。今後地域連携を進め、活用を期待。	13点
(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点 例年通り:11~9点、 例年よりやや劣る:8~7点、 例年より劣る:6~3点 例年よりかなり劣る 2~0点	※別紙事業評価表参照 【小泉児童センター】 ・乳幼児と保護者を対象とした事業(計36回開催、延べ678名参加) ・児童を対象とした事業(計42回開催、延べ648名参加) ・地域交流事業、多世代間交流事業(計24回開催、延べ293名参加) ・中高生対象事業(計3回開催、延べ11名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計6回開催、延べ48名参加)	期待以上 13点 ・開館と同時にコロナ禍の状況となり、地域活動も制限される中、対策を講じ工夫して事業に取り組んだ。	13点	

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点		
2 施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する 適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。  ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	屋内・トイレ・備品の清掃:毎日 ガラス・照明器具の清掃:年2回 床面ワックスがけ:年3回 館庭の清掃:2週間に1回 駐車場を含め、児童館周辺の側道まで、こま目に様子を見て清掃している。 害虫ねずみ等の駆除 年4回	適正(普通) 2点	適正に実施している。	10点
		②保守・点検			電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施。パソコンは随時点検。 低木の剪定。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		③保安・警備			非常通報装置・消防用設備については、警備会社に委託により実施。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		④小規模修繕			床面洗浄・ワックス塗布(75,900円) 10万円未満であるので、仕様書の定めにより、指定管理者負担で修繕を行った。	適正(普通) 2点	修繕箇所が発生した場合は、遅滞なく対応している。	
		⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			毎月の定期点検により危険箇所の有無について確認。 道路へ飛び出し注意や駐車場の使い方について日頃より伝えている。 館内にハザードマップを掲示している。	適正(普通) 2点	日常の業務の中で、危険箇所を把握し、適正に対応している。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する 期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点 ②5項目の合計点とする。	文書目録を作成し、重要書類はすべて、鍵のついたスチール棚に保管。	適正(普通) 2点	文書目録を作成し、適正に管理している。	10点
		②環境への配慮			「節電・節水に努める」 利用者のいる部屋のみ照明をつける、使用していない電化製品のプラグは抜く、冷房の設定温度を28度に設定。夏は高窓を開け風通しを良くする、冬は床にマットを敷くなど、季節に合わせた環境設定でエネルギーの浪費を抑えている。 「廃材や消耗品の再利用」 コピー等館内の物ではできる限り裏紙を使う。 工作ではトイレトーパーの芯や古新聞等の廃材を積極的に使用している。 関係機関への連絡はメールを利用している。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		③バリアフリー			バリアフリーの建物の構造を活かし、点字ブロックの上に物を置かないよう周知している。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		④備品管理			備品台帳の原本は子ども支援課で保管。コピーを適正に管理している。年1回照合。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		⑤個人情報保護			特定非営利活動法人ワーカーズコープとして『個人情報保護規定』を作成し、情報は施錠保管の上管理している。	適正(普通) 2点	適正に実施している。	
		⑥事故等への対応			0	事故等への対応は減点対象とする 事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、 事故等の対応に不備あり:△1点	事故なし	
3 当該施設の経営状況(-点)	①事業収支		施設の特性から評価対象外の項目	収入15,388,850円 ÷ 支出 18,362,933円 ≒ 84%				

評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
4 より良い施設運営のための取組 (35点)	(1)市民・利用者の声の反映 (20点)	15	期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・利用者ニーズに応え、大原児童館の実施事業のうちニーズの高いものを継続実施。 乳幼児事業:おはなしランド、おもちゃの会、アソビ先生のえいごであそぼう 児童対象事業:チャリ先生の英語であそぼう ・2年度は初年度ということもあり利用者と職員がお互いを知る期間と考え、利用者ニーズの把握や信頼関係構築の為に対話を重視、今後事業展開へ反映させていく。 ・図書コーナーは、多くの本が触れてられるよう図書の入替を実施。地域の協力を得て運用。 ・窓口にアンケート箱を常時設置し、感想や意見を職員で共有。 ・参観日、振替休日を考慮した事業設定等、学校行事や休暇を考慮し事業日を設定。 ・一輪車クラブは、実力調査アンケートを行いチームを分け水準に合った練習を実施。 ・乳幼児クラブで出された感想・希望等をR3年度プログラムに反映させる。 ・館内掲示によるイベントPRで、来館者数増加に繋げる努力をしている。	期待以上 14点	・アンケート箱を常時設置し、利用者の感想・意見を受け付けている。 ・利用者の意見を聞く機会を設け、事業に反映させている。 【小泉児童センター】 ・大原児童館実施事業を継続し移行者にも配慮している。 ・一輪車クラブでも実力調査を行いグループ分けを行う等事業に反映している。 【地域交流スペース】 ・地域団体との関係を構築していく時期と考えるが、コロナ禍の状況で地域活動が停滞気味の中で関係構築に努めている。	14点
	②苦情対応	5	期待以上:5点、 適正(普通):4点、 不備あり:3~1点 ※苦情なしは5点とする	苦情なし。	苦情なし 5点	ワーカーズコープとして、苦情解決第三者委員を設置している。	5点
	(2)より良い施設運営・事業実施のための提案・姿勢、上記1~3の評価に反映されないその他の成果ポイント (15点)	15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が 期待以上:15~12点、 適正(普通):11~9点、 普通未満~物足りない:8~0点	・施設管理に一番重要な人員確保の為に、常勤以外に臨時有資格者を登録、大きな事業や学校休業日・長期休暇中等来館者の多い場合や急な職員の欠勤に対応。 ・閉館中に、再開館に向け3密を避け一人でも遊べる児童館ならではの遊び(缶積み・ぬりえ・脳トレ問題等)を準備、提供。アクリル板のパーティションの設置、消毒出来ないおもちゃ等を撤去し消毒を徹底。友達同士の関わりを保ちながら、一人で遊べる工夫をした。 ・交流センターの利点を活かすため、今後地域と連携し地域交流スペース事業を検討、実施していく。 ・植栽面積が大きく、春から秋にかけて雑草の除草作業や散水作業、可能な限りでの剪定、清掃等を他業務の効率化して時間を確保し実施。子どもが利用する施設の為に薬剤を使わず手作業で行った。今後、地域ボランティアに協力を依頼し、外観を保持していきたい。 ・職員の資質向上①法人内『全国子ども・子育てケアPJ』を組織し、子育て・子育て・障がい児支援の研究交流を行っている。「全国子育てWEBミーティング」を毎月開催。10/19「子ども子育てケアPJ会議」2/13「地域子育てフォーラム」7/27・11/29「体験体感PJ全国会議」11/14~15「実践交流集会」2/27~28「全国事業推進会議」子育て分科会他、年間全国規模の研究交流会実施した。②「東海事業本部子育てPJ会議」毎月開催。10/14「東海子育てPJ特別研修会」日本福祉大学伊藤修毅先生講義などエリアブロックにおいても研究交流会および経理研修を開催。令和2年度はすべてオンラインで実施した。③ワーカーズ児童館職員全員参加研修を毎月第2月曜日を基本に開催した。(普通救命救急法・新型コロナ対策・次亜塩素酸水活用・密を避ける遊び・公共を担う仕事・熱中症予防健康管理・SDGs・児童館ガイドライン・リスクマネジメント・子どもの権利・ぎふ・木育など専門性を高める研修)④その他…10/13館長研修会中部学院大学宮嶋淳先生・11/17東濃地区児童館職員等研修会【主催:岐阜県児童館連絡協議会】・11/19ぎふ・木育施設研修【主催:岐阜県恵みの森づくり推進課】	期待以上 14点	・新規施設であり、仕様以上に人員を配置し、円滑に運用している。 【小泉児童センター】 ・大原児童館との引継ぎをスムーズに行い、母親クラブとも協力・連携ができてきている。 【地域交流スペース】 ・初年度の本年は、コロナで活動が制限されることもあり、3年度以降のスペースの活用方法の検討を行った。	14点
5 その他 (減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、 一部遅れ・不備あり(中程度):△2、 一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし。	遅れ・不備なし 減点なし	適正に実施している。	0点
	(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、 対応等が期待以下(軽微):△1、 対応等が期待以下(中程度):△2、 対応等が期待以下(それ以下):△3	指示は特になし。	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	適正に実施している。	0点
合計		100	【4段階評価】 極めて良好100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討44点以下			全体的な評価 ・極めて良好な管理が行われている。 ・開館初年度がコロナ禍という状況において、事業実施と地域連携への取組みを進めている。 ・仕様以上に人員を配置して運用している。	87点  極めて良好